

# ENPC-UT交換留学プログラム

Louis Sato

# École des Ponts ParisTech (ENPC)

- 1747年創立
- 理工系名門グランゼコール\*のひとつ
- 土木工学専門の高等教育機関として設立されたが、現在は、さまざまな分野に優秀な人材を輩出

\*グランゼコール: フランス独自のエリート養成高等教育機関であり、多くの官僚や企業幹部はグランゼコール出身



# ENPCにおける6つの専攻

- 土木工学専攻
- 都市計画・環境・交通学専攻
- マテリアル工学専攻



- 産業工学専攻
- 経済・マネジメント・金融専攻
- 情報・応用数学専攻



# スクールライフ

- パリまで電車で20分の距離
- 学校すぐ隣の学生寮で生活



# 学位取得のスキーム(合計7年)

## 双方の修士号を取得可能

- 東京大学大学院修士(工学)
- ENPCエンジニアリング学位  
(修士相当)

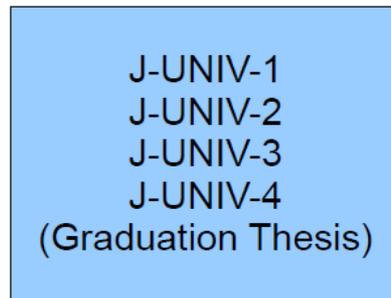
## ENPCでの学習内容

- 3学期のコースワーク<sup>1</sup>  
(専門科目100単位 & 語学科目16単位)
- 2か月のインターンシップ<sup>2</sup>
- TOEICテスト

- 1: 授業は原則フランス語  
2: 1年の長期インターンも選択可能

University of TOKYO

ENPC



April

French Language Training  
in ENPC (5 months)

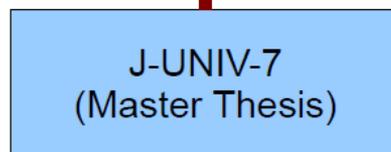
September

TWO YEARS  
IN FRANCE

ENPC-2

ENPC-3\*  
(Half year)

February



ONE YEAR  
AT UT

DOUBLE DEGREE

march//2011

# プログラムの魅力

## 講義：

- 実践的教育(理論から応用まで学習)
- 学生の講義への取り組みが積極的
- 外部の各分野の専門家や実務家による講義
- グループワークが多い



## インターンシップ:

- 外国企業の働き方を知ることができる
- 座学の現実の問題への応用

## 全体:

- 異文化交流
- 国境を越えた人脈形成
- 国際言語である仏語の習得
- ヨーロッパで評価の高いENPCの学位の取得



# フランス語

フランス語 : **able to overcome**

- 東大からの留学生のうち、何人かはENPC留学を検討した時点では全くフランス語の学習経験なし。
- 4月－8月の語学研修は、仏内でも有数の語学学校で勉強
- ENPCでの学習は、初めの数ヵ月は言語面で苦勞する模様
- しかし、東大からのすべての生徒が授業についていき、グループワークなどもこなしている。



Class of the language school



Host family during language training

# 奨学金、インターンシップ

## 奨学金:

- 東大からの留学生は、フランス政府給費留学生か国際学術交流活動等奨励事業(東大)の奨学金により生活
- 語学学校の費用はENPCがサポート

## インターンシップ:

- 自国(つまり日本)でのインターンシップは認められない
- ENPCへ企業からインターンシップのオファーが来る場合もある
- 留学生には見つけるのは比較的難しいが、例年皆、最終的には見つけることができる

名前	期間	企業	企業の種類	インターンの仕事分野
中野雄大	1年	SARECO (パリ)	都市計画コンサルティング会社	駐車場の配置設計のコンサルティング
河野健	2カ月	IAU-îdF (パリ)	都市計画系シンクタンク (公的機関)	都市・交通・社会経済分析

ご清聴ありがとうございました